

12 比例と反比例 ② ~ 比例する量 ~

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

1 底辺が 6 cm , 高さが $x \text{ cm}$ の平行四辺形の面積を $y \text{ cm}^2$ とします。

(1) 下の表の空らんにあてはまる数を求めなさい。

x	0	10	20	30	40	50
y	0	60	120	180	240	300

(2) y を x の式で表しなさい。

$$y = 6x$$

(3) y は x に比例していると言えます。その理由を答えなさい。

y は x の関数で、 y を x の式で表すと $y = ax$ の形の式で表されるから。

2 次のことがらについて、 y を x の式で表しなさい。また、比例定数を答えなさい。

(1) 1辺が $x \text{ cm}$ の正三角形の周の長さは $y \text{ cm}$ である。

$$y = 3x$$

比例定数

3

(2) 80円切手を x 枚買うときの代金は y 円である。

$$y = 80x$$

比例定数

80

3 変数 x が次の範囲の値をとるとき、 x の変域を不等号を使って表しなさい。

(1) x は 3 より大きい (2) x は -7 より小さい (3) x は -1 以上 5 以下

$$x > 3$$

$$x < -7$$

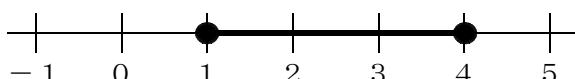
$$-1 \leq x \leq 5$$

より大きい、より小さい、未満は、はし端の数を含まないので不等号は $<$, $>$ を使います。
以上、以下は、端の数を含むので \leq , \geq を使います。

4 変数 x の変域が不等号を使って次のように表されているとき、変数 x のとりうる値の範囲を数直線上に ●, ○, 太線  を使って表しなさい。

端の数をふくむ場合は ● ふくまない場合は ○ 使って表します。

(1) $1 \leq x \leq 4$



(2) $-1 \leq x < 4$

